

坂井北部地区「荒廃農地解消活動(さつま芋の苗植え作業)」

令和7年5月27日(火)午前9:30から福井県あわら市二面地内で行われた、坂井北部土地改良区主催の荒廃農地解消活動に22名(うち会員10名)参加しました。

坂井北部土地改良区は、平成21年度から高齢化等により耕作放棄された農地の再生を目的として関係機関に再生活動を呼びかけ、農地を活用して将来を担う子供達(保育園児)とともに、さつま芋の収穫体験を通じた情操教育活動を行っております。

NPO 美しい田園21北陸支部は平成22年から本活動に参加しており、秋に保育園児と一緒に沢山のさつま芋が収穫できるよう、この春にNPO 会員、土地改良区職員、福井県土連職員の総勢22名が力を合わせて、シート張りからさつま芋の苗植えまでの作業に汗を流しました。

参加された会員の皆さま、本当にお疲れさまでした。秋の収穫が楽しみです。



シート張りから苗の植付け作業まで、よくがんばりました」